

学校教育目標『夢と希望に向かって努力し、  
他を思いやる、豊かな心をもった生徒を育む』

平成30年度 企救中学校 教育スローガン

「場を清め」「時を守り」「礼を正す」

## 保育福祉体験学習(1年生) 職場体験学習(2年生)

### 最高の経験になりました・・・。



10月11日(木)・12日(金)の2日間で、1年生は保育福祉体験学習、2年生は職場体験学習を実施しました。各学年とも、夏休みから、幼稚園や保育所、高齢者福祉施設、各事業所等、受け入れに向けての準備を計画的に進めてきました。10月上旬には、生徒たちが受け入れ施設や事業所に直接足を運び、始業時間や業務内容等、細かな打ち合わせを行って当日を迎えました。



体験学習の2日間は、普段の生活では経験することのできない、貴重な体験をさせていただきました。体験学習終了後、受入事業所の代表者の方から電話が入り話をしたのですが、「企救中学校の生徒は大変良かったです。朝の挨拶、業務に対する姿勢態度、片付け、帰りの挨拶まで、本当に素晴らしく、安心して仕事を任せることができました。これからもよろしくお願いします」とのお褒めの言葉を頂戴しました。すごくうれしく、誇らしく感じました。



保育福祉体験学習及び職場体験学習にご協力いただきました、各施設、事業所等の皆様、本当にありがとうございました。今後も、企救中学校の教育活動にご協力いただきますとともに、本校生徒たちへのバックアップをお願いいたします。

## 3年生は進路決定に向けて頑張っています！

1・2年生が体験学習を進める中、3年生は10月11日（木）に「高校説明会」10月12日（金）は「実力テスト」を実施しました。「高校説明会」では、公立高校5校、私立高校5校、合計10校の説明がありました。各学校の説明を真剣に聴く3年生の姿を見て、「自分の進路選択に少しでも役立てたい」という熱い思いを感じました。翌日の「実力テスト」に臨む姿勢はさすが3年生です。「やるぞ！！」という気魄を感じました。



進路決定に向けてのこれからの時間は、目標達成に向けた一人一人の努力が必要です。それにプラスアルファとして、チームとしての意識も重要だと考えます。入試は個人戦ではなく団体戦です。企救中学校3年生全員が進路実現に向けて一丸となり、みんなで雰囲気を作り。みんなで頑張ることです。3年生なら必ずできます。

## 思春期健康教室を開催しました。

10月15日（月）2年生が思春期の心と体について深く学ぶために「思春期健康教室」を実施しました。当日は、福岡県助産師会から、助産師の嶋井元子先生、木下広江先生をお招きし、貴重なお話を聞くことができました。生徒の感想を紹介します。

### 【2年生男子生徒】

今日学んだことは、生きていく上で絶対に知っておくべきことだし、大事なことなので、頭の片隅に必ず置いておこうと思いました。「赤ちゃんは、できるものではなく、授かるもの」というのがとても心に残っています。この言葉に「命の重み」や「命の繊細さ」を感じました。

### 【2年生女子生徒】

今まで、妊娠や出産について考えたことがなかったけど、改めて自分の命が奇跡のようなものだと感じさせられました。「自分と違う考え方や感じ方の人とも、しっかりと関わっていかなければならない」という事について、真剣に考え行動しようと思いました。自分や相手の心と体を大切にしたいです。

本校の生徒たちは、様々な学習や行事を通じて、確実に成長しています。今後も、子どもたちのための取り組みを充実させてまいります。ご理解とご協力をよろしくお願いいたします

## 中体連新人大会の結果報告

- |                   |                              |
|-------------------|------------------------------|
| 小倉南区中学校新人ソフトテニス大会 | 第3位（11月10日に開催される市内大会に出場します。） |
| 小倉南区中学校新人軟式野球大会   | 第4位                          |
| 小倉南区中学校新人サッカー大会   | 予選リーグ敗退                      |
| 小倉南区中学校新人剣道大会     | 男子個人 優勝 横尾 滯音                |
| 北九州市中学校駅伝競走大会     | 第7位                          |

※ 今後も各部活動ごとに新人大会が予定されています。日頃の練習の成果を十二分に発揮するとともに、企救中学校の代表としての自覚をもって大会に参加してください。保護者の皆様、地域の皆様、応援をよろしくお願いいたします。